

# より早く正確な実施を

検査員などへ 研修でレベルアップ

コンクリート組合協同品県製

県コンクリート製品協同組合（花澤長文理事長）はの日、試験・検査

もしない」と信機感を募らせた。

畔蒜社長は少子高齢化社会が進む中、技術・技能労働者の減少に加え、若者の建設業離れが進んでいる現状も危惧。「自然災害が発生した際、真っ先に駆けつけるのは地元の建設業。強い社会基盤整備も含め、今ままでは都市機能が果たせない状況がきてしまった」と指摘。

さゆり、「言葉だけでなく、実際に行動して、魅力ある建設業」をつくりなければならぬ。その一つが安全に対する意識の向上。「建設業は危険」というイメージを払拭するためにも、社員・協力会社全員で安全に対する共通意識を持たなければならぬ」と呼びかけ、あいさつを締めくくった。島光昭社長も同社が11年間無事故無災害であることを報告し、「すぐには重大事故を起こしてしまふる会社の存続が危うくなってしまう。今後とも事故だけは起きてまい



鳴林課長

員研修会を開催（山武郡横芝光町）の試験室で開いた。組合員企業のよう気に付けてほしい」と訴え、積極的な安全活動の展開を求めた。

また、畔蒜会からは代表として矢城次男会長があいさつ。「年末の繁忙時期に備え、今日の大会を契機に安全に対する意識を高めてもらいたい」と語り、笑顔で年末年始を迎えるよう呼びかけた。

あいさつに続き、畔蒜会専務が、重点目標に▽

墜落・転落災害など三大労働災害撲滅▽職場の健

康障害防止対策▽快適で働きやすい環境づくり

ーなどを盛り込んだ大会宣言を読み上げ、参加者全員が安全最優先で作業を実施し、労働災害防止や快適な職場づくりに心がけることを心に刻んだ。

続けて安全講話に移り、東金労働基準監督署の嶋林武彦安全衛生課長が労働災害の発生状況や法改正などを解説。9月に千葉労働局長から労働災害統一して、總武建設の川島光昭社長も同社が11年間無事故無災害であることを報告し、「すぐには重大事故を起こしてしまふる会社の存続が危うくなってしまう。今後とも事故だけは起きてまい

よう」としたもので、JISや千葉県型の規格に沿った緊急要請が出されたことと題して、事故の防止策を紹介。注意喚起に向けては「安全・安心で、健康で快適な職場づくりを目指してほしい」と呼びかけた。

安全講和に続き、畔蒜会務店土木部が「建設機械の安全施工について」と題して、事故の防止策を紹介。注意喚起に向けては「安全文化による意識の共有が重要」と訴えた。また、

同社安全衛生委員会からも安全書類作成時の注意点などが指摘された。

すべての講話終了後、最後に鶴澤貞常務取締役

が「労働安全衛生法は

事業者責任がついて成り立つもの。元請けも下請けも関係なく、関係者一

人ひとり全員が意識を高め連携し、労働災害を撲滅しよう」と語気を強め、閉会の辞を述べた。

同組合では毎年、今年で7回目を数えるJISの研修会を開催しており、参加者は3年間有効の修了証を交付している。組合員企業の工場で製品試験・検査などに携わっている未受講者のほか、今回も修了証の有効期限が26年度となっている人を対象に参加者を募集。組合員企業11社から12人が受講した。

研修に先立ち、あいさつした同組合の花澤耕一技術委員長は、JISのQ17022規格について

研修に先立ち、あいさつした同組合の花澤耕一技術委員長は、JISのQ17022規格について詳しく述べた。講師は、同組合の伊藤進技術副委員長、中村慶一委員が担当。座席ではJIS・Q17022の要求水準・組合規格による検査の概要——などについて詳しく解説された。

実技は3人ずつの4組に分かれて、△外観検査（ひび割れ、欠け、トロモレ、気泡、骨材の露出、シミ、反り、ねじれ、その他）△形状・寸法検査（使用鉄筋位置確認）についてそれ

平成26年10月9日

株式会社畔蒜工務店

△北村コンクリート工業（藤森直樹）△平野（和浩）△小川建材工業（鈴木和洋）△京相賛（滝田雅義）△吉岡コンクリート工業（川島進）△日新コンクリート工業（古川雅規）△トナヤ（井上忠夫、伊藤秀典）△三浦コンクリート工業（吉田忠夫）△日新コンクリート工業（和島義明）△共栄建材工業（草間光一）△吉岡コンクリート工業（吉岡恵二）△時田コンクリート工業（和島義明）△共栄建材工業（草間光一）△吉岡コンクリート工業（吉岡恵二）

鬼塚恵美子さん（鬼塚忠鬼塚建設㈱代表取締役の妻）9月逝去。64歳。  
通夜は15日17時、告別式は16日13時から鶴川市打輪閣打墨で。



花澤技術委員長



検査に当たっての注意点も実務のこつ工夫している。手渡された記録を各自手に取り用紙に記入。「検査の実務には、点などを講師から聞いてから、千葉県河津などに向かい、実際に検査した記録を各自手に付ければならない技術だ」との声も聞かれた。

また、製品の受け渡し方